

消防設備士甲種4類 復習記録

免除なしの筆記45問用 / 実技は別に記録 / 編集部作成の学習用紙

記入日： ____ 月 ____ 日 教材・回： _____

01 筆記は「各科目」と「合計」を両方確認

科目	出題数	基準の正解数	自分の正解数	次に直す問題番号
消防関係法令	15問	6問以上		
基礎的知識（電気）	10問	4問以上		
構造・機能・工事・整備	20問	8問以上		
合計	45問	27問以上		

各科目40%以上に加え、総正解数が27問以上必要です。科目別の正答率を単純に平均しません。一部免除を申請した人は、この分母45問を使わず公式表へ。

確認例（編集部作成）

法令5 / 電気10 / 構造20 の場合：合計35問でも、法令が基準未達。
法令6 / 電気4 / 構造8 の場合：各科目は達成、合計18問なので全体が未達。

02 実技は、書いて確かめた内容を残す

実技は成績60%以上が別に必要。鑑別等5問＋製図2問という問題数だけで各問の配点や部分点は決められません。教材の解答・採点基準で確認します。

区分	教材・問題番号	間違いの理由 / 次に書けるようにすること	再確認日
鑑別等			
製図			
再練習			

この用紙は本試験の得点予測・合否保証ではありません。練習問題の難易度は教材ごとに異なります。